



おくりびと

9.13 Road Show



[NPO法人]

酒田ロケーションボックス

TVドラマのロケ協力をきっかけに集まったメンバーが、フィルムコミッションを通じて酒田の持つ様々な情報や魅力を発信することにより、酒田の歴史的な街並みや建造物を貴重な財産として保存し「街中がスタジオ」となるようなまちづくりを目指そうとNPO法人を立ち上げました。

撮影に協力し、正式な発足のきっかけとなったこの「おくりびと」が、素晴らしい作品として公開される今、足跡を追ってみました。

山形県酒田市

映画「おくりびと」ロケ期間 2007.4.19~6.9

キャスト 本木 雅弘・広末 涼子・吉行 和子
余 貴美子・笹野 高史・山崎 努

監督 滝田 洋二郎

脚本 小山 薫堂

音楽 久石 譲

© 2008 映画「おくりびと」製作委員会



解説：「旅のお手伝いって、旅行代理店かな!?!」

一見地味で触れ難いイメージの職業をテーマにしながらも、ユーモアを絶妙に散りばめて、愛すること生きることを紡ぎ出す異色の感動作が誕生しました。ひょんなことから“納棺師”になった主人公が、さまざまな死に向き合うことで、そこに息づく愛の姿を見つめていきます。

メガホンをとるのは『木村家の人びと』『僕らはみんな生きている』でユーモアを、『バッテリー』『壬生義士伝』で感動を届けてくれた、日本映画を代表する監督・滝田洋二郎。

脚本には小山薫堂。人気TV番組「料理の鉄人」などの放送作家として活躍し、脚本を手がけたTVドラマ「東京ワンダーホテル」が大きな反響を巻き起こした彼の、初の映画脚本作品としても注目を集めています。そして主人公の心そのままに、時に激しく、時にやさしく、チェロの音色で織りなす感動的な音楽を手がけるのは、名匠・久石譲。また、物語の舞台は山形県酒田市。名峰・鳥海山を背景に、美しい自然を四季の移ろいとともにも叙情的に描き出しています。

人生に迷いながらも成長していく新人納棺師・大悟を演じるのは本木雅弘。現代に生きる日本人の等身大の姿をコミカルかつ繊細に演じ切ります。大悟の妻・美香を演じるのは広末涼子。夫の仕事に嫌悪感を抱きながらも、やがて彼を理解し尊敬していく妻を、透明感あふれる自然体の演技で魅せてくれます。そしてベテラン納棺師・佐々木を演じるのは、飄々とした風貌と深みのある演技で圧倒的な存在感を放つ山崎努。さらに『ホテル・ハイビスカス』の余貴美子、『佐賀のがばいばあちゃん』の吉行和子、『武士の一分』の笹野高史など、多彩な演技派俳優が勢ぞろいし、名実ともに実力派キャストの競演が実現しました。

人は誰でもいつか、おくりびと、おくられびと――。

あなたは大切な人を、どう“おくり”ますか？そしてどう“おくられたい”ですか？

すべての人に普遍的なテーマを通じて、夫婦の愛、わが子への無償の愛、父や母、家族への想い、友情や仕事への矜持などを描き出す本作が、観るものに笑いと涙、そして大きな感動を、必ずや与えてくれることでしょう。

今秋――

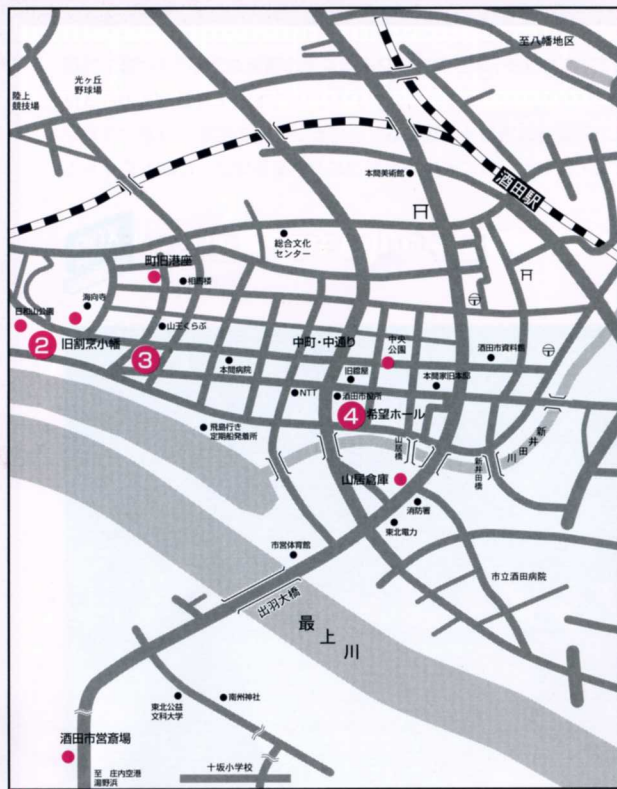
ユーモラスと感動が融和した異色作、納棺師の物語が私たちに、さまざまな愛を届けてくれます！

酒田ロケーションボックス SAKATA LOCATION BOX

Movie, TV Drama, TV Program, Film Commission.
Spectacle making, planning

〒998-0853 山形県 酒田市 みずほ1丁目18番地13号 Tel. 0234-31-7782 / Fax.0234-31-7783

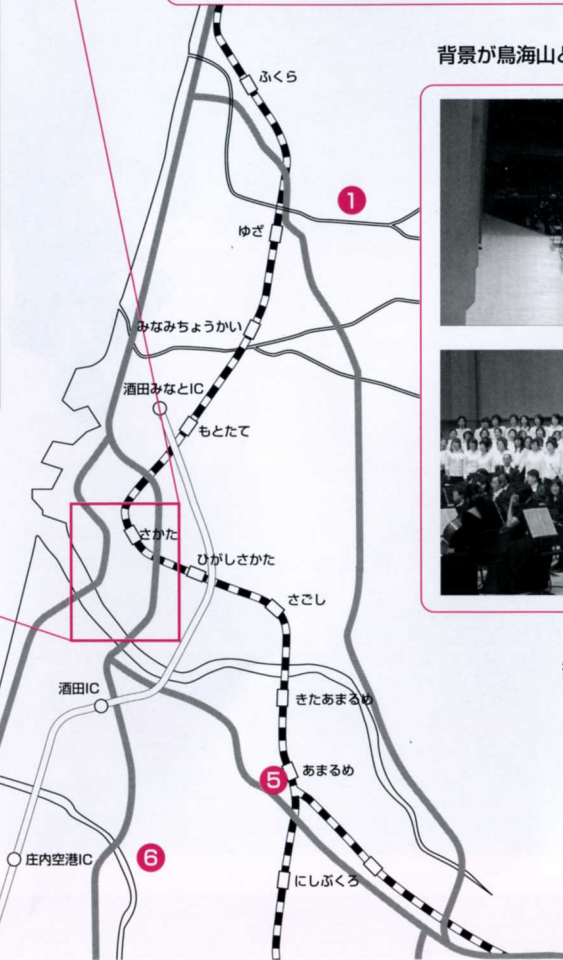
後援 庄内広域行政組合



2 酒田市日吉町 旧割烹小幡前
NKエージェントの事務所になったところ。
持ち主が東京在住で撮影の許可は困難と思われたが、
理解をいただき協力をいただく



1 遊佐町 月光川河川敷
背景が鳥海山と広大な河川敷でチェロを弾く大悟と、思い出の石を見つける大悟と美香。



4 酒田市 希望ホール・オーケストラ
観客のエキストラを募集したところ応募殺到！酒田の人たちは映画好き！？



